

OUCH!

月間セキュリティ啓発ニュースレター

# インターネットで自分自身を検索する

## はじめに

皆さんはおそらく、自分自身のプライバシーや、インターネット上で共有する情報を保護することがいかに重要か、耳にしたことがあるでしょう。この重要性を示すため、今回は、自分自身を検索して、自身に関するどのような情報が一般に公開されているのか調べるといふ、新しいことを試したいと思います。この手法はOSINTと呼ばれています。OSINTとはOPEN SOURCE INTELLIGENCE（オープン・ソース・インテリジェンス）の略語であり、インターネット上で一般に公開されている情報から、コンピュータのIPアドレス、企業名、あなたに似た人物などといった情報について、いかに多くを知ることができるか調査することを指します。サイバー攻撃者が、同様のツールや手法を使用していることを、心に留めておいてください。攻撃者があなたについてより多くのことを知ることができれば、彼らはより上手くあなたを標的とした攻撃を仕掛けることができます。この概念は長い間存在してきたものですが、最新のオンラインツールによって、容易に達成することが可能となっています。

## 情報の見つけ方

1つのウェブサイトから全ての情報を得ることはできません。1つのウェブサイトである程度情報を得たら、その情報を使ってさらに調査を進め、他のウェブサイトからも情報を得ます。その後結果を比較し、つなぎ合わせることで、プロフィールや、調査対象の書類を一件作成します。調査の第一歩目としては、GOOGLEやBING、DUCKDUCKGOといった検索エンジンを使用すると良いでしょう。各検索エンジンはあなたに関する別々の情報にインデックスを付けているので、2つ以上の検索エンジンを使って調査を始めてください。最初はあなたの名前を二重引用符で囲んで検索し、その後は検索演算子を用いて検索の質を上げていきます。検索演算子とは、調べる対象をより正確に定義するため、検索時に追加する特別な記号もしくは文字のことです。これは特に、あなたの名前が一般的なものである場合に、メールアドレスや住んでいる都市名といった情報を追加する際に重要となります。文末のリソースに、検索演算子や高度な検索に関するウェブサイトのリンクを掲載しているので、読んでみてください。以下に一例を挙げます：



- “FIRSTNAME LASTNAME” → この人物についてどのような情報を得られるか知りたい場合
- “FIRSTNAME LASTNAME@” → この人物に関連するメールアドレスを探したい場合
- “FIRSTNAME LASTNAME” FILETYPE:DOC → この人物の名前を含むWORD文書を探したい場合

FIRSTNAME . . . 名 LASTNAME . . . 姓

人物について学ぶことに特化したウェブサイトも存在します。以下の3つのサイトから1つ選び、あなたが良く知っている人物を調べてみましょう。これらのサイトは必ずしも正確ではなかったり、1つの国に特化していたりする可能性があることを、心に留めておいてください。発見した情報の正確性を確かめるため、複数のウェブサイトを検索する必要があるかもしれません。



- <https://pipl.com>
- <https://cubib.com>
- <https://familytreenow.com>

最後に、GOOGLE IMAGESやGOOGLE MAPS、ソーシャルメディアのサイトなど、他にも情報を得られるサイトは大量にあります。自分自身について調べる場合、OSINT FRAMEWORKが提供する、ウェブサイトリストの使用をお勧めします。<https://osintframework.com>

## なぜ自分自身をインターネットで検索するのか



1. 他人や他組織がインターネット上（教会、学校、スポーツクラブ、その他地元のコミュニティサイトなど）であなたについて何を収集、掲載、共有しているのかを知りましょう。
2. あなたが収集した情報は、その情報を用いてあなたを標的とするかもしれない、サイバー攻撃者を含む誰もが収集可能であることを理解しましょう。疑う心を持つべきです。例えば、あなたと取引のある銀行の関係者を騙る人物から、緊急の電話を受けたとします。あなたに関する基本的な情報を知っているだけでは、その人物が本当にあなたと取引のある銀行の関係者であるという証拠にはなりません。丁寧に電話を切り、その銀行の公開されている信頼できる番号に電話を掛け直し、緊急の電話の相手が本当にその銀行であったかを確認しましょう。メールでも同じことが言えます。メールにあなたに関する情報がいくつか書かれていたからといって、そのメールが正当なものであるとは限りません。
3. 公に共有するものと、共有した際にその情報があなたや家族、雇用主に及ぼすおそれがある影響について考えましょう。

## ゲストエディタ

ニコ・デーケンズ氏 (@dutch\_osintguy) は、OSINT（オープン・ソース・インテリジェンス）の専門家であり、サイバーインテリジェンスの収集と分析に関わることを全てを、実生活で実践しています。デーケンズ氏は、Fortune 500に掲載される企業や各国政府に、OSINTやIoT、運用セキュリティといった分野を教える国際的な講師です。



## リソース

ソーシャルエンジニアリングについて:

<https://www.sans.org/u/LW6>

ソーシャルメディアを安全に利用するために:

<https://www.sans.org/u/LWb>

Search Engine Operators（検索演算子）:

<https://support.google.com/websearch/answer/2466433>

OSINT Framework:

<https://osintframework.com/>

SANS OSINT Course SEC487:

<https://www.sans.org/u/LWZ>

OUCH!はSANS Security Awareness プログラムによって発行され、Creative Commons BY-NC-ND 4.0 licenseに従って配布されます。このニュースレターを再配布し、もしくは啓発資料としてご利用いただけますが、コンテンツの改変は認められません。翻訳その他に関しては、[www.sans.org/security-awareness/ouch-newsletter](http://www.sans.org/security-awareness/ouch-newsletter) までお問合せください Editorial Board: Walt Scrivens, Phil Hoffman, Alan Waggoner, Cheryl Conley | Translated by: 小山 裕之, 時田 剛